

大平荘だより — やさしく ゆたかに 美しく —

なごみ



No.89

編集発行者
秋田市太平八田字藤の崎231-3
社会福祉法人 晃和会
理事長 伊藤 二雄
<http://www.kouwakai-akita.org/>



秋田県認証
介護サービス事業所

令和8年3月27日発行



大平荘 サービスセンター

餅つき



1月15日に

恒例の餅つきを行いました。

皆さんの「おいしょ〜!!」と大きな掛け声で
ふっくらしたお餅が出来上がり、
きなこあんこをかけて美味しく食べました。

豆まき



大きな鬼的に向かって思いっきり
「鬼は一外ー!!」

三吉神社梵天奉納



梵天とは？

神さまがお降りになられる依代(よりしろ)、幣束であり、祭場の徽章(神聖な場所を意味するもの)です。現在では、高売繁盛、社運隆昌、安全祈願などの企業梵天、目標達成、心身健康、学業成就などの梵天など、年の始めに幸多い良い年となるように、それぞれの願いと祈りをこめて梵天が奉納されているようです。今年は職員が代表して皆様の無病息災・健康長寿を祈願してきました。



職員による

隠し芸大会を行いました。

入居者の皆さんにも出演、審査員をしてもらい
大いに盛り上がりました。

新人職員の紹介



大平荘サービスセンター

介護士 佐藤 叶美

介護経験はありますが、施設は初めてです。笑顔を大切に頑張ります。



大平荘サービスセンター

介護士 田口 翔夢

利用者様に寄り添い、尊厳を守る、安心してお過ごし頂けるよう精一杯全力を尽くしていきたいと思っております。



大平荘サービスセンター

介護士 鈴木 淑子

利用者様が毎日笑顔で過ごせるように頑張ります。よろしくお願ひいたします。



ひだまりサービスセンター

補助員 菅原 大海

一日も早くご利用者様や職員の名前を覚えられるように頑張ります。

苦情解決第三者委員会の開催
利用者等からの苦情・意見・要望等を密着化させず適切な対応と円滑な解決を図るために設置しております。苦情解決第三者委員会を11月18日「いーばる」会議室で開催しました。令和7年度の苦情解決体制について確認後、令和7年4月から令和7年9月までの苦情等の内容や対応および改善点について報告し、委員の方から助言をいただきました。各委員の方からいただいた助言を踏まえ、今後も適切な苦情対応に努めてまいります。
苦情20件、アクセシビリティ234件、インシデント91件、トッキリ・ケアレスミス15件

受賞おめでとうございます
◆ 社会福祉功労者秋田県知事表彰 評議員 菊地喜久雄
◆ 秋田県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉功労者 三熊美紀子、山上 孝久
◆ 全国老人福祉施設協議会 20年表彰 尾坂 絵美、荒木田綾子、佐々木麻由子、柴田奈津子
15年表彰 伊藤 滋、佐藤久美子

善意、お心づかいありがとうございました。
(R7・10月〜R8・2月)
※順不同、敬称は略させていただきます。
(寄附・寄贈・善意)
◆ 明治安田生命保険相互会社 山王営業所
◆ 清和病院 ◆ 太平学区婦人会
◆ 太平地区民生児童委員協議会
◆ (株)くまがい印刷 熊谷 正司
(ボランティア)
◆ 佐藤 正成 ◆ 針生 順子 ◆ 海津 由佳
◆ 株式会社 P.O.L.A ◆ 佐藤 麗子
◆ 伊藤 良之 ◆ 心の唄ハーモニ

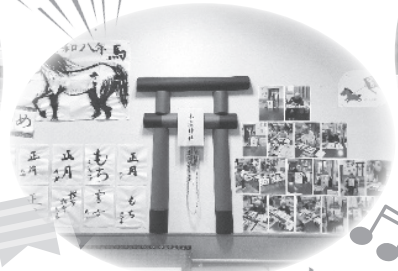
- ◆ 基本理念 ◆
1. 共感と協働
すべての人々が手を繋ぎ、安心した暮らしと住みやすい地域づくりをめざし、心と心が通う、繋がる共感と協働の姿勢を大切にします。
 2. 安心と信頼
安心できる良質なサービスを提供し、信頼される福祉事業体を目指します。
 3. 優しさ人間味豊かなケアの実現
(尊敬・礼節・優しさ)
ひとりひとりを尊重し、優しさ礼節をもって、人間味豊かなケアの実現を目指します。

本道の街 サービスセンター

書初めと福笑い

ショート
ステイ

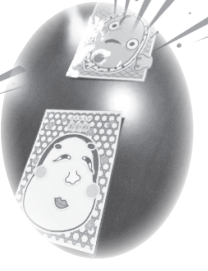
どお?
うまく書けている?



デイ
サービス



本道神社に書初めを奉納



さつまいも、大きく育ちました。



顔がここだから...

サツマイモをタコ焼きの具にいただきました!
甘味があってとっても美味しかった〜ご馳走様でした。

ひだまりデイ サービスセンター



書初めしました!
丁寧に心を込めて
書いていただきました。

手作り獅子舞に頭を
かじってもらいました。



ランチ外出にでかけました。お腹いっぱいになりましたね。

家族会報

第93号

発行人/家族会会長
佐々木 秀房

みなさんこんにちは。雪解けも進んで去年はまだ雪かきをしていたのに、ここ数日、降雪も無く気温も4月並みの高い日も有り、2月のあの大雪は何だったと驚くしいです。

新しく大平荘ができる近くの田んぼの雪が融けたのに、あの白いものは何だろうと車を走らせながらよく見ると、北帰行の白鳥の羽休みの群れでした。もう春はそこに来ていますが、いかがお過ごしですか。新しくできる大平荘も雪や風の中、着々と工事を進めていただいております、晩秋には完成の予定だそうで嬉しいですね。

去年は、秋田県も秋田市も新しいリーダーが誕生し、住みよい秋田になっていくことを期待していますが、国においては、史上初の女性総理大臣も誕生し、さらに衆議院員選挙も急に行われ、こちらも史上初の一党による議席多数獲得も発生しました。数に物を言わせてトランプさんやプーチンさん習近平さんのような政治政策手法は取って頂きたいですね。普通に物価も安定、平和に過ごせる世の中、気候も普通で熊の出没も人身被害も無く平和な1年で新しい大平荘の完成を待ちたいですね。皆様のご健勝をお祈りいたします。

令和7年度家族会役員

会長 佐々木秀房
副会長 佐良土 豊
事務局長 金持 英一
幹事 渋谷さとみ
会計監査 伊藤 晴美
森山ますみ

今後の行事予定

4月 お花見ドライブ

5~6月

園芸

7月 大平荘夏祭り

9月 長寿と健康を祝う会

施設からのお願い

ご面会につきまして、事前のご連絡や時間など一定のルールを設けさせていただいております。ご家族の皆様にはご不便をおかけしておりますが、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。今後とも季節を感じていただける行事や楽しいレクリエーションを企画・実施し、入居者様の笑顔あふれる毎日を支えられるよう、職員一同努めてまいりますので、よろしくごお願いいたします。

令和7年9月3日家族会総会が開催され、コロナウイルス等感染拡大防止対応期間中の為書面表決書での決議としました。会員数96名中書面表決書提出者77名。集計の結果77名の賛成、反対0名となり、原案の通り決議としました。

令和6年度家族会活動報告

○大平荘家族会は、令和6年度において次のような活動を行ってきました。

- 役員会を昨年7月と9月に開催し、大平荘の主な行事である「夏祭り」、「長寿と健康を祝う会」への協賛を行いました。「長寿と健康を祝う会」の贈呈品は昨年と同様に、いつでも好きな音楽や動画が鑑賞できて好評のタブレット端末の寄贈をし、夏祭りでは例年通り花火代の補助を行って、入居者の皆様に喜んでいただくことができました。
- 亡くなられた入居者のご家族に対するの献花を行いました。
- 感染症対策に伴い面会が制限されることもありましたが、可能な限り対面での面会をすることができました。他にも、自宅への一時帰宅や家族との外出、家族の受診の付き添いについてもご家族の協力のもと進めることができました。また、施設と家族の間で情報交換をこまめに行い、入居者のケアに反映させることができました。
- 家族会報については年2回発行し、施設行事の様子を掲載することで、面会ができなくても入居者のご様子を見ていただけるよう努めました。
- 検討事項であった近年の物価高騰に伴う会費の増額について役員会で話しあい、現状の会費のままでは特に支障なく運営がされたため現状のままとします。他、会計監査を新たに選出していくことにしました。

【令和6年度家族会決算書】

令和6年9月1日~令和7年8月31日

収入				
科目	予算額A	決算額B	比較増減B-A	付記
会費	480,000	499,600	19,600	120名
寄付	1,000	5,000	4,000	
雑収入	1,000	368	△632	利息等
繰越金	21,907	21,907	0	
合計	503,907	526,875	22,968	

支出				
科目	予算額A	決算額B	比較増減A-B	付記
敬老会お祝い品	100,000	99,000	1,000	タブレット端末3台
夏祭り協賛金	230,000	230,000	0	花火代
ボランティア活動助成費	1,000	0	1,000	
レク大会	20,000	0	20,000	
家族合同学習会協賛金	2,000	0	2,000	
慶弔費	110,000	94,510	15,490	
事務費	30,000	33,448	△3,448	
雑費	10,907	5,000	5,907	初穂料
合計	503,907	461,958	41,949	

次年度繰越金				
科目	収入	支出	合計	付記
繰越金	526,875	461,958	64,917	次年度へ繰越

令和7年度家族会活動計画

○大平荘家族会は、大平荘の事業展開に関心を持ちながら入居者や施設との親睦を図り、入居者の生活がより良いものになるよう可能な限り協力していきます。

- つきましては、次のとおり重点計画を定め、実施していきます。
- 入居者に喜ばれる、楽しめる企画を開催していきます。
 - 例年入居者が楽しんでいる大平荘の主要行事となる「夏祭り」と「長寿と健康を祝う会」の開催前は役員会を開催し、家族会の協賛や活動内容について協議します。
 - 入居者の生活の質の向上の為に協力していきます。
 - 亡くなられた入居者への献花を実施します。
 - 入居者の生活の向上に関する勉強会や親睦を深めるレクリエーションなどの企画を施設と協力しながら進めていきます。
 - 入居者の生活を支援していきます。
 - それぞれの家族の生活状況に応じながら、面会や一時帰省の受入、外出介助や通院の付添いなどを可能な範囲で行っていきます。
 - 施設との情報交換を行い、入居者に対するケアのあり方を一緒に考えていきます。
 - 家族会報を年2回発行し、情報提供に努めます。
 - 家族会の活動や運営方法の見直しを行っていきます。

【令和7年度家族会予算書】

令和7年9月1日~令和8年8月31日

収入				
科目	予算額A	前経年額B	比較増減A-B	付記
会費	480,000	480,000	0	目標4800円/100名
寄付	0	1,000	△1,000	
雑収入	1,000	1,000	0	利息等
繰越金	64,917	21,907	43,010	
合計	545,917	503,907	42,010	

支出				
科目	予算額A	前経年額B	比較増減A-B	付記
敬老会お祝い品	100,000	100,000	0	
夏祭り協賛金	250,000	230,000	20,000	
ボランティア活動助成費	1,000	1,000	0	
レク大会	30,000	20,000	10,000	
家族合同学習会協賛金	10,000	2,000	8,000	
慶弔費	105,000	110,000	△5,000	仏花代30名
事務費	40,000	30,000	10,000	会報送料など
雑費	9,917	10,907	△990	初穂料など
合計	545,917	503,907	42,010	